

「銀河鉄道999」50周年プロジェクト

# 松本零士展

LEIJI MATSUMOTO EXHIBITION 創作の旅路

2026

3,20(金・祝) ≫ 6,7(日) 名古屋市美術館

休館日：毎週月曜日(ただし5月4日[月・祝]は開館)、5月7日(木)

20 MARCH ——— 7 JUNE 2026

NAGOYA CITY ART MUSEUM

開館時間：9:30-17:00 金曜日は20:00まで(いずれも入場は閉館の30分前まで)

観覧料：一般:2,400円(2,200円)、高大生:1,700円(1,600円)、中学生以下:無料

※( )内は、前売りまたは20名以上の団体料金

主催：名古屋市美術館、東映、メーテレ | 後援：名古屋市立小中学校 PTA 協議会 | 特別協力：零時社

協力：三映印刷 | 企画制作：東映、東映アニメーション | 監修：表智之(北九州市漫画ミュージアム)

公式サイト：<https://leiji-m-exh.jp> | 公式 SNS(X)：@leiji\_m\_ex

事務局 090-6353-1701 ※展覧会開幕前：平日 10:00 ~ 17:00 (12/27 ~ 1/4 は除く) ※展覧会会期中：営業時間内

2026/1/9より前売券発売開始!  
最新情報はWEBでチェック!



# 漫画家・松本零士の表現に迫る 没後初の大型展覧会が開催!

名古屋市美術館にて 2026年3月20(金・祝)~6月7日(日)

『銀河鉄道999』『宇宙海賊キャプテンハーロック』など数々の名作原画に加え、デビュー前の初期作品や新たに発見された原画も初公開



『銀河鉄道999』 少年キング 1981年

松本零士は、代表作である『銀河鉄道999』『宇宙海賊キャプテンハーロック』をはじめとする数々の名作を生み出しました。こうした作品の数々は、世代・国境を越えて現在も多くの人に愛されています。

本展は、初期作品を含む300点以上の原画、初公開の資料や貴重な思い出の品々を通して、漫画とアニメといったふたつのフィールドで独自の世界観を表現し続けた松本零士のアーティストとしての技術と力、70年を超える創作活動で未来に託したメッセージを読み解きます。

名古屋会場オリジナルのフォトスポットも登場し、ロマン溢れる松本零士の世界をお楽しみください。

## 松本零士 プロフィール

1938年福岡県久留米市生まれ。  
15歳でデビューし、少女漫画、青年漫画を経て少年誌へ。  
1970年代に多くの作品がアニメ化されSF漫画・アニメブームの火付け役となる。  
代表作『銀河鉄道999』『男おいどん』他。2023年死去。



『虫の世界探検記』  
未発表 1952年



『宇宙戦艦ヤマト』  
冒険王 1975年



『男おいどん』  
少年マガジン 1972年



『セクソイド』  
漫画ゴラク dokuhou 1970年



『宇宙海賊キャプテンハーロック』  
プレイコミック 1977年

## GOODS INFORMATION

### 展覧会オリジナルグッズ

本展でしか手に入れることのできない  
展覧会オリジナルグッズは必見!



松本零士展 創作の旅路  
公式図録  
4,800円



木樽ジョッキ  
(宇宙海賊キャプテンハーロック、Queenエメラルダス)  
各26,800円  
外底は共通ロゴデザイン



眼鏡ケース(クロス付)  
2,000円



ホールチェーンめいぐるみ(車掌、ミーくん)  
各2,900円



ジクレー版画 全10種 各42,000円  
※会場でも受注販売を行います。他銘柄は公式HPからご確認ください。

AND MORE!

※ 料金は全て税込